

南越谷地区
まちづくり会議提言書

令和6年11月12日

南越谷地区まちづくり推進会議

～提言にあたって～

第5次総合振興計画後期基本計画策定にあたり、南越谷地区では、まちづくり4団体（公民館運営協力委員会、自治会連合会、スポーツ・レクリエーション推進委員会、コミュニティ推進協議会）の代表者で構成する地区まちづくり推進会議を3回にわたり開催し、慎重に議論を重ねてまいりました。

前期基本計画の期間を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の拡大により、初めて経験する「コロナ禍」によって大きな制約を受け、活動の中止や見直し、変更を余儀なくされました。

しかしながら、このような状況においても、まちづくり4団体が協力し、南越谷地区の将来像である「みんなで住みよいまちづくり南越谷」の実現に向け、様々に知恵と工夫を出し合いながら事業に取り組んでまいりました。LINE 公式アカウントの開設や、地区フェスティバルの取組みなど、まちづくり4団体が連携し、着実に歩みを進めております。

地区まちづくり推進会議では、あらためて地区の現況や課題を整理し、今後の南越谷地区のまちづくりに関する意見交換を行い、ここに提言としてまとめました。

住民にとって、この地区に住んでよかった、また越谷市に住んでよかったと思える、よりよいまちとなるよう、私たちの思いを込めたこの提言書を尊重いただき、今後、計画の策定を進めていただきますようお願い申し上げます。

南越谷地区まちづくり推進会議

会長 白 井 俊 市

目 次

1. 南越谷地区の将来像	1
2. 現状と課題	1
3. まちづくりの目標	2
4. まちづくりの体系	2
5. 提言内容	3
目標1 すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり	3
目標2 にぎわいと健康・学習のまちづくり	6
目標3 環境豊かな安全・安心のまちづくり	10
参考：市のまちづくりへの提言	15

第5次越谷市総合振興計画の南越谷地区の将来像とまちづくりの目標

1. 南越谷地区の将来像

《南越谷地区の将来像》

みんなで 住みよいまちづくり 南越谷

2. 現状と課題

【現状】

越谷市の中心的な市街地の一つであり、交通の要衝でもある本地区は、鉄道駅を中心として、充実した道路網や公共交通網を有し、子どもから高齢者まで、多くの住民が暮らし、行き交う、にぎわいある市街地が形成されています。

公園や公共施設も充実しており、住民の健康や学習、安全・安心を支えるための多様なコミュニティ活動が盛んに展開されています。

グリーンベルトや出羽掘などの地域資源も有しており、住民による花いっぱい活動などによって、潤いある水と緑の環境が形成されています。

【課題】

子どもから高齢者まで、幅広い年代が暮らす本地区では、世代間の意識の相違によるコミュニティの希薄化、住民の高齢化への対応、誰もが移動しやすい環境づくりが課題となっており、多世代を巻き込んだまちづくりの展開が求められています。

また、鉄道駅をはじめ、公園や公共施設などの充実した都市機能や、良好な水と緑資源を有する強みを活かし、地区のにぎわい創出や利便性の向上を図りながら、現状の市街地環境の適正管理や改善にも取り組みながら、住民や来訪者まで、誰にとっても安全・安心なまちづくりを進めていく必要があります。

キーワード	魅力	課題
コミュニティ 多世代交流	◇ 子どもから高齢者まで多くの住民が暮らす市街地が形成 ◇ コミュニティ団体が多く活動が盛ん	◆ コミュニティが希薄化 ◆ 活動メンバーが高齢化
にぎわい 健康・学習	◇ 市内外から多くの住民が集う「にぎわい」の中心地 ◇ 公園や公共施設が充実	◆ 駅周辺的环境改善 ◆ 高齢者の生きがいづくり
環境 安全・安心	◇ 鉄道駅を中心に充実した道路網や公共交通網 ◇ 花や緑を感じる環境形成	◆ 交通危険箇所の把握 ◆ 防災・減災意識の向上

3. まちづくりの目標

目標 1	すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり
目標 2	にぎわいと健康・学習のまちづくり
目標 3	環境豊かな 安全・安心のまちづくり

4. まちづくりの体系

目標 1 すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり

- 取組の方向性 1 - I すべての世代を巻き込めるコミュニティづくり
- 取組の方向性 1 - II いつまでも続いていけるコミュニティ活動
- 取組の方向性 1 - III 高齢者が暮らしやすい仲間づくり

目標 2 にぎわいと健康・学習のまちづくり

- 取組の方向性 2 - I にぎわいを生み出す仕掛けづくり
- 取組の方向性 2 - II 誰もが健康で暮らせる環境づくり
- 取組の方向性 2 - III 高齢者が生きがいをもって暮らせる環境づくり

目標 3 環境豊かな 安全・安心のまちづくり

- 取組の方向性 3 - I 誰もが快適に利用できる交通ネットワークづくり
- 取組の方向性 3 - II 災害に強いまちづくり
- 取組の方向性 3 - III 安全・安心の防犯まちづくり
- 取組の方向性 3 - IV 水と緑を活かした美しいまちづくり

5. 提言内容

目標1 すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり

【目標1の現状】

本地区は、越谷市の中心市街地の一つとして、子どもから高齢者まで、多くの住民が暮らす市街地が形成されています。

住民生活をより豊かなものにするため、多くのコミュニティ団体が設立されており、地区センターを中心として、様々な活動が盛んに展開されています。

【目標1の課題】

近年では、コミュニティに対する世代間の価値観や考え方の違いなどにより、自治会への加入の低下など、コミュニティの繋がりが希薄化しています。

また、これまで地区のコミュニティ活動を支えてきたメンバーの高齢化も進んでおり、これからも継続的な活動を支えていくためにも、活動内容の見直しや多世代を巻き込んだ展開が求められています。

目標1 すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり

取組の方向性1-I すべての世代を巻き込めるコミュニティづくり

- 【取組みの提言】
- ① 誰もが参加しやすい環境づくり
 - ② ふれあい豊かな情報の共有
 - ③ 町中にあいさつの輪を広げる

取組の方向性1-II いつまでも続いていけるコミュニティ活動

- 【取組みの提言】
- ① 楽しめるコミュニティづくり
 - ② 団体同士のつながりを強くする

取組の方向性1-III 高齢者が暮らしやすい仲間づくり

- 【取組みの提言】
- ① 高齢世帯の見守り
 - ② 高齢者が気兼ねなく楽しく交流できる機会をつくる

取組の方向性 1 - I すべての世代を巻き込めるコミュニティづくり

本地区のコミュニティ活動を更に盛り上げていくために、若者世代や新しい住民が参加しやすい環境づくりに取り組みます。

また、地区のコミュニティ活動についてのPR活動や、交流イベント等の実施によるコミュニケーションの強化を図り、子ども世代から親世代、高齢者世代まで、多世代を巻き込んだコミュニティづくりを目指します。

取組の提言	内容
① 誰もが参加しやすい環境づくり	● 子どもから高齢者まで、すべての世代の参加によるコミュニティ活動の展開を目指し、誰もが参加しやすい環境づくりに取り組みます。
② ふれあい豊かな情報の共有	● すべての世代に地区の的確な情報が行き渡るように、コミュニティ活動の積極的な発信に取り組みます。
③ 町中にあいさつの輪を広げる	● あいさつが飛び交う明るいコミュニティづくりを目指し、住民同士のコミュニケーションの強化に取り組みます。



南越谷地区センター・公民館



まちづくり推進会議

まちづくり4団体リーフレット

取組の方向性 1 – II いつまでも続いていけるコミュニティ活動

本地区は地区のコミュニティ活動が非常に盛んに行われていることから、引き続き、コミュニティ活動の活性化に取り組むとともに、地区内の団体同士の連携強化を図ります。

また、将来にわたって南越谷地区でコミュニティ活動を続けていけるように、活動内容の見直しにも取り組みます。

取組の提言	内容
① 楽しめるコミュニティづくり	● 本地区の誇りでもある多様なコミュニティ活動を、将来にわたって継続・発展させていくために、誰もが参加しやすいコミュニティ活動の見直しに取り組みます。
② 団体同士のつながりを強くする	● コミュニティ活動の維持・継続と更なる充実に向けて、地区内の各団体や市関係部署との連携強化に取り組みます。



南越谷地区二十歳のつどい



4 団体による地区新春懇談会
(公運協・自治連・スポレク・コミ協)

取組の方向性 1 – III 高齢者が暮らしやすい仲間づくり

本地区は、今後住民の高齢化が見込まれることから、地区内の高齢者世帯を把握し、必要な支援に取り組むとともに、高齢者が日常的に集まることができる交流の場の確保など、高齢者が暮らしやすいまちづくりを目指します。

取組の提言	内容
① 高齢世帯の見守り	● 住民の高齢化が進む中で、高齢者が安全・安心に日常生活を送ることができるように、地区内の高齢世帯の見守り活動に取り組みます。
② 高齢者が気兼ねなく楽しく交流できる機会をつくる	● 高齢者がコミュニティ活動に積極的に参加できるように、声かけなど多様な交流の機会の創出に取り組みます。

目標 2 にぎわいと健康・学習のまちづくり

【目標 2 の現状】

本地区は、市の玄関口でもある東武スカイツリーライン新越谷駅・JR 武蔵野線南越谷駅の交通利便性の良さを背景に、市内外から多くの人々が集うにぎわいの中心地としての役割も果たしています。

また、子どもから高齢者まで、多くの住民が生活する地区内には、公園や公共施設も充実しており、住民の健康と学習を支えています。

【目標 2 の課題】

地区の更なるにぎわい創出や利便性向上に向けて、駅周辺環境改善や各種イベント等の充実が求められています。

また、公園や公共施設が充実している一方で、それらが十分に活用できていないという課題もあります。

さらには、住民の高齢化を見据え、高齢者が生きがいを持って生活できるコミュニティづくりを進めていく必要があります。

目標 2 にぎわいと健康・学習のまちづくり

取組の方向性 2-I にぎわいを生み出す仕掛けづくり

- [取組みの提言]
- ① 新越谷駅西口の再整備の促進
 - ② イベントの充実
 - ③ 情報発信の強化
 - ④ 誰もが気持ちよく利用できる駅周辺環境づくり

取組の方向性 2-II 誰もが健康で暮らせる環境づくり

- [取組みの提言]
- ① 遊べる場・スポーツの場の確保
 - ② 学習・文化活動の充実

取組の方向性 2-III 高齢者が生きがいをもって暮らせる環境づくり

- [取組みの提言]
- ① 学習・文化活動等を通じた世代間交流の促進
 - ② 高齢者が楽しめるイベント等の充実
 - ③ 地域包括支援の充実

取組の方向性 2-I にぎわいを生み出す仕掛けづくり

鉄道駅が整備され、市の玄関口の1つでもある本地区は、多くの人が集う、利便性の高いまちづくりが進められています。

住民の生活利便性の更なる向上に向けて、新越谷駅西口の再整備を促進するとともに、住民や来訪者との交流の場となるイベント等を開催し、にぎわいのある魅力的なまちづくりに取り組みます。

取組の提言	内容
① 新越谷駅西口の再整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 本地区の玄関口となる新越谷駅西口の再整備に向けて、住民の立場から積極的な働きかけに取り組みます。
② イベントの充実	<ul style="list-style-type: none"> ● にぎわいの創出やコミュニティの繋がりの強化に向けて、多世代が参加できる多様なイベントの企画・開催に取り組みます。
③ 情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 更なるにぎわいづくりに向けて、本地区が実施しているコミュニティ活動やイベントなどを、地区の内外に広く周知できるよう、情報発信の強化に取り組みます。
④ 誰もが気持ちよく利用できる駅周辺の環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの人々が行き交う駅周辺エリアは、本地区の玄関口でもあることから、関係機関との連携を図りながら、誰もが気持ちよく利用できる環境づくりに取り組みます。



新越谷駅西口ロータリー

南越谷地区LINE公式アカウント開設

南越谷地区内のイベント情報や災害時の情報をいち早くお届けします!

LINEの「友だち」追加画面からQRコード、またはID検索で「友だち」追加をしてください。

この度、南越谷地区コミュニティ推進協議会では南越谷地区センター・公民館、公民館運営協力委員会、自治会連合会、スポーツ・レクリエーション推進委員会と協力し、LINE公式アカウントを開設いたしました。登録していただきますと、南越谷地区のイベント情報や防災、災害時の情報などを配信いたします。

QRコードで登録



ID検索で登録

@nankoshi

上記のIDで検索してください

南越谷地区公式アカウント

LINE 公式アカウント

友だち募集中!

南越谷地区 LINE 公式アカウント



南越谷地区フェスティバル



南越谷地区フェスティバル

取組の方向性 2-Ⅱ 誰もが健康で暮らせる環境づくり

多くの市民が居住する本地区においては、子どもから高齢者まで、誰もが健康でいきいきと生活できる環境づくりが求められます。

地区の将来を支える子どもたちが身近に遊び、スポーツをすることができる場所の確保や学習・文化活動の充実等、誰もが心身ともに健康に暮らせる環境づくりに取り組みます。

取組の提言	内容
① 遊べる場・スポーツの場の確保	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者まで、誰もが健康的な生活を送ることができるように、気軽に遊び、スポーツすることができる場の確保に向けて、既存施設の適正管理やルールづくり、見直し、変更に行政と連携して取り組みます。
② 学習・文化活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが地域の中で生きがいをもって暮らすことができるように、各種学習教室の開催やレクリエーション活動など、様々な学習・文化活動に取り組みます。



スポーツミニフェスタ



カヌー教室



うたごえパレット



子ども太鼓・キッズ太鼓

取組の方向性 2-Ⅲ 高齢者が生きがいをもって暮らせる環境づくり

今後、高齢者の増加が見込まれる中、高齢者が住み慣れた地域で元気で自立した生活を送るためには、生きがいをもって地域で活動することが重要です。

高齢者と地区の将来を支える子どもたち等との世代間交流や、高齢者を対象としたイベント等の充実により、高齢者が生きがいをもって生活できる環境づくりに取り組みます。

取組の提言	内容
① 学習・文化活動等を通じた世代間交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者を中心として、子どもたちの健やかな成長をコミュニティ全体で見守っていけるように、学習指導や文化活動などによる世代間交流の場づくりに取り組みます。
② 高齢者が楽しめるイベント等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が生きがいをもって健康に暮らすことができるように、高齢者を対象とした様々なイベントの企画・開催に取り組みます。
③ 地域包括支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区の高齢化が進む中で、高齢者がこれからも安全・安心に暮らしていくことができるように、継続的に地域全体で見守る体制の強化に取り組みます。



ふれあいにこここバスの旅



世代間交流事業



地域包括ネットワーク会議



高齢者学級「万年青大学」

目標 3 環境豊かな 安全・安心のまちづくり

【目標 3 の現状】

市の交通の要衝でもある本地区は、鉄道駅を中心として、充実した道路網や公共交通網が形成されています。

また、住民の安全・安心を守るため、防災・防犯に向けた様々な取組が積極的に展開されています。

地区内にはグリーンベルトや出羽掘などの地域資源をはじめ、住民の花いっぱい活動などによって、潤いを感じられる水と緑の環境が形成されています。

【目標 3 の課題】

子どもや高齢者など、住民の移動を支える公共交通網の維持や、危険箇所の早期対応や歩道の確保など、道路環境の改善が課題となっています。

また、防災・防犯対策を促進し、より安全・安心なまちづくりを行うとともに、本地区が誇る水と緑の環境の適切な管理と更なる活用が求められています。

目標 3 環境豊かな 安全・安心のまちづくり

取組の方向性 3-I 誰もが快適に利用できる交通ネットワークづくり

- [取組みの提言]
- ① 道路環境の充実
 - ② 安全な歩行空間の確保
 - ③ 交通安全対策の充実
 - ④ 公共交通網の維持

取組の方向性 3-II 災害時に強いまちづくり

- [取組みの提言]
- ① 防災意識の向上
 - ② 災害時・復旧時の体制づくり

取組の方向性 3-III 安全・安心の防犯まちづくり

- [取組みの提言]
- ① 防犯施設の設置推進
 - ② 子どもの見守り体制の強化
 - ③ 空き家対策の検討
 - ④ マナー啓発活動の推進

取組の方向性 3-IV 水と緑を活かした美しいまちづくり

- [取組みの提言]
- ① 地域資源の活用による緑化推進
 - ② 緑の適正管理
 - ③ 美化活動の強化
 - ④ 不法投棄への対応

取組の方向性 3-I 誰もが快適に利用できる交通ネットワークづくり

本地区は、本市の交通の要衝の1つでもあり、多くの自動車やバス等が行き来していることから、引き続き、道路網の適正管理と計画的な整備を促進するとともに、住民や来訪者の安全・安心の確保に向けた交通安全対策の充実に取り組みます。

また、子どもから高齢者、障がいを持つ方まで、誰もが安全・安心に移動できるよう、歩行空間の確保に取り組むとともに、自動車を運転できない住民が円滑に目的地まで移動できるよう、路線バスをはじめとする公共交通網の維持に向けた取組みについても検討します。

取組の提言	内容
① 道路環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の移動を支える道路網の適切な維持・管理・整備に向けて、市との連携を図りながら、市民の立場からできることに積極的に取り組みます。
② 安全な歩行空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもから高齢者、障がいを持つ方まで、誰もが安全・安心に移動できるよう、市との連携を図りながら、安全な歩行空間の確保に積極的に取り組みます。
③ 交通安全対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通の要衝として、多くの人と自動車・バス・自転車等が行き来する本地区の安全性を確保するため、関係機関との連携を図りながら、交通安全対策の充実に取り組みます。
④ 公共交通網の維持	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもや高齢者の移動を支える公共交通網を、将来にわたって維持していけるように、積極的な利用を図りながら、コミュニティバス導入等の市への要望活動に、より一層取り組みます。



思いやり駐車場の整備



下校時の見守り活動

取組の方向性 3 - II 災害時対応の充実

多くの市民が居住する本地区においては、災害を見据えた防災・減災に向けた取組みの充実が求められます。

引き続き、防災訓練等による住民の防災意識の醸成を図りながら、自助・共助・公助の考えの下、多様な主体と連携した災害時及び復旧時の体制構築に取り組みます。

取組の提言	内容
① 防災・減災意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 激甚化する地震や台風等の自然災害から、生命と財産を守るため、住民同士の連携強化や災害情報の共有を図りながら、日頃からの防災・減災意識の醸成に取り組みます。
② 災害時・復旧時の体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震や台風などによる災害時や復旧時にも、落ち着いて適切な対応をとれるように、地区の特性を踏まえ、日頃から多様な主体との情報共有や連携を図りながら、避難路や備蓄の確保など、細やかな防災・復旧体制の構築に取り組みます。



DIG (災害図上訓練)



防災講演会



総合防災訓練



総合防災訓練

取組の方向性 3-Ⅲ 防犯環境の充実

鉄道駅周辺を中心に、多くの人が集う本地区においては、住民の安全・安心の確保に向けた防犯環境の充実が求められます。

街灯や防犯カメラなどの設置や子どもの見守り体制の強化、住民や来訪者のマナー啓発活動に取り組むとともに、今後増加が予想される地区内での空き家対策についての検討を進めます。

取組の提言	内容
① 防犯施設の設置推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの人々が集う本地区の治安の維持・向上に向けて、市や事業者との連携を図りながら、街灯や防犯カメラなどの防犯施設の設置促進に取り組みます。
② 子どもの見守り体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区の宝である子どもたちの安全・安心を、コミュニティ全体で支えるため、子どもたちの見守り活動の更なる充実に向けた体制強化に取り組みます。
③ 空き家対策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の高齢化に伴い、地区内での空き家の増加が見込まれることから、住民同士で空き家に係る情報を共有し、行政とも連携を図りながら、適切な管理・活用の促進に取り組みます。
④ マナー啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道駅周辺は、住民以外にも多くの人々が行き来することから、誰もが気持ちよく、安全・安心に過ごすことができるように、利用者のマナー啓発活動に積極的に取り組みます。



安心安全パトロール（犯罪防止街頭キャンペーン）



安心安全パトロール



青少年健全育成研修会



青少年指導員視察研修

取組の方向性 3-IV 水と緑を活かした美しいまちづくり

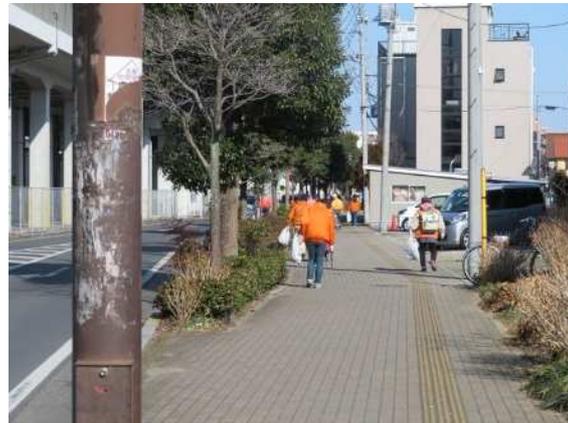
多くの人々が暮らし、訪れる本地区においては、住民や来訪者が身近に緑を感じることができる潤いのあるまちづくりに向けて、地域の資源を活かした緑化の推進を図るとともに、それらの適切な維持・管理に取り組みます。

また、住民が誇れる美しいまちづくりに向けて、引き続き、花いっぱい活動や清掃活動などの地区内での美化活動の強化や、近年増加している不法投棄への対応について取り組みます。

取組の提言	内容
① 地域資源の活用による緑化推進	● グリーンベルトや出羽堀などの地域資源を活かした、潤いのある環境づくりに向けて、市との連携を図りながら、住民が主体となった管理・活用に積極的に取り組みます。
② 緑の適正管理	● 街路樹や公園、公共施設など、本地区の良好な緑環境を支える身近な緑地の適正管理に取り組みます。
③ 美化活動の強化	● 多くの人々が暮らし、訪れる本地区の特性を踏まえ、誰もが身近に緑を感じられる環境づくりに向けた美化活動に積極的に取り組みます。
④ 不法投棄への対応	●本地区の良好な環境を損ねる不法投棄の撲滅に向けて、関係機関との連携強化を図りながら、防止対策に取り組みます。



花いっぱい運動



クリーン活動



出羽堀



グリーンベルト

参考：市のまちづくりへの提言

目標1 すべての世代がいつまでも続いていける仲間づくり

取組の提言	期待する内容
① 地区センターとの連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 他団体とのマッチングや情報共有 ● コミュニティ活動のPRや情報発信
② 市から自治会への積極的な支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治会組織の存続維持及び発展に向けた能動的な関与と協働 ● 広報物の市による全戸配布等、自治会の負担軽減に向けた支援

目標2 にぎわいと健康・学習のまちづくり

取組の提言	期待する内容
① 新越谷駅西口の再整備に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の具体化に向けた積極的な取組の展開 ● 賑わいの創出や利便性の向上に向けた再開発への検討
② 地区内イベントの積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 市ホームページやSNSなどを活用した広報、ポスター配布
③ 公園・公共施設の適正管理と活用、確保に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊具や緑地などの適正管理 ● スポーツ施設の更なる充実 ● 住民が公園や公共施設を安全・安心に利用できる環境づくり
④ 高齢者支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が安心して生活できるための行政による支援及び地域包括支援センターをはじめとした関係機関・団体との連携
⑤ 多様な意見交換の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 課題共有・解決に向けた意見交換のための場づくり

目標3 環境豊かな安全・安心のまちづくり

取組の提言	期待する内容
① 計画的な道路等の整備・管理の実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路整備の円滑な遂行 ● グリーンベルトや出羽掘を含めた既存の道路及び水路や歩道環境、街路樹等の適正管理
② 交通安全・防犯対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 信号機や横断歩道、ガードレール、街灯、防犯カメラの設置、スクールゾーンの指定 ● 交通安全や防犯対策の強化
③ 公共交通網の維持に向けた取組促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通網を将来にわたって利用することができる環境づくり
④ 防災・減災に向けた環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民への適切な情報提供や避難指示の伝達 ● 避難場所の整備及び備蓄等の機能強化 ● 排水施設等の改善 ● 自治会への要支援者等の情報提供 ● 住民が取り組む防災・減災に対する補助・支援の充実 ● 早期の復旧に資するハード・ソフト両面の整備強化
⑤ 空き家等の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 「越谷市空き家等対策計画」に基づいた空き家の適正管理、発生の予防・促進、活用・流通の促進 ● 住民による主体的な空き家・空き地の管理を許容するような枠組みづくり
⑥ 緑化の推進に向けた支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民がこれまで以上に主体的に取り組むことができるような環境整備
⑦ 担当窓口の整理・明確化	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政の担当窓口を整理・明確化 ● 密接な情報交換